

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル	相談支援体制の強化
区分	自立支援・介護予防・重度化防止

現状と課題

●高齢者等の自立支援に資するケアマネジメントを基本に、地域ケア会議を通して地域課題を共有し、新たな資源開発等につなげていく必要がある。

第 9 期における具体的な取組

【相談・支援体制の強化】

①地域ケア会議の推進

個別ケースから地域課題を把握し、課題解決に取り組む。

地域・団体等の関係者や行政関係機関と連携して、地域づくりや新たな社会資源の開発等につなげる。

目標（事業内容、指標等）

事業内容・指標		令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
自立支援型個別ケア会議	検討件数	24	24	24
地域ケア個別会議	検討件数	6	6	6

目標の評価方法

●時点・・・実績評価のみ

●評価の方法

- ・開催回数が目標値に到達できたか。
- ・個別ケースの検討から地域課題を把握し、関係機関が協働して問題解決に取り組むことができたか。

年度	令和6年度
----	-------

前期（中間見直し）

実施内容
自己評価結果
課題と対応策

実績評価

実施内容			
事業内容		R6 度実績値	達成率
自立支援型個別ケア会議	検討事例数	24	100.0%
地域ケア個別会議	検討事例数	3	50.0%
地域ケア推進会議	開催回数	1	-
・「自立支援」と「地域ネットワークの構築」を目的に会議を開催した。自立支援型個別ケア会議においては会議後モニタリングと評価を行った。			
自己評価結果 【○】			
目標は概ね達成できた			
課題と対応策			
■ 自立支援型個別ケア会議/地域ケア個別会議			
「自立支援」と「地域ネットワークの構築」を目的に自立支援型個別ケア会議を開催し、多職種で支援方針を検討し、個別の自立支援につなげている。			
令和4年度より「地域ケア推進会議」を開催し、関係者間で地域課題について共有、今後は、課題解決に向けて施策化や取組の具現化につなげていく。			

※「◎達成できた ○概ね達成できた △達成はやや不十分 ×全く達成できなかった」